

平成 29 年度 第 1 回 千曲市男女共同参画計画審議会 要旨

日 時：7 月 5 日（水）13：30～15：30

場 所：千曲市人権ふれあいセンター 2 階 会議室

1. 開会 渡島課長
2. 委嘱書 交付 岡田市長
3. あいさつ 岡田市長
4. 自己紹介 各委員、事務局
5. 千曲市男女共同参画計画審議会について 概要説明
6. 役員選出 事務局一任の意見により事務局案で了承される。
 - 委員長 島田 彰男 委員
 - 副委員長 笠井 雪子 委員
 - ・委員長、副委員長 席移動及び挨拶。
7. 協議事項（議長：島田委員長）
 - (1)男女共同参画推進事業について
 - ・平成 28 年度事業実施状況・平成 29 年度事業計画について
 - 質問 1) 市役所内では全く無いとは思いますが、職員に過重な残業を強いることはありますか。
回答：こちらで把握している範囲ではありません。職員が心身ともに健康に働ける様に、定期的な面談を行ったり、部下の様子について係長から上司への報告・連絡・相談を徹底しています。
 - 質問 2) 特定事業主行動計画は、女性活躍推進法で国が定めた目標を元に、各市町村で計画を定めるよう義務付けられたものですか。
回答：そのとおりです。
 - 質問 3) 資料を見ると「市町村職員（管理職：課長級以上）に占める女性職員の割合」について千曲市は多いほうではないですか。
回答：千曲市は 18.6%で 19 市で一番女性登用率が高いです。
 - 意見 1) 子育て支援事業計画については、「資格を有する」と限定すると人材不足が懸念されるので、高齢者でお手伝い出来る方の力を借りながら、人材不足で実施出来なかったということの無い様にして欲しい。
回答：こども未来課にご意見として伝えます。

質問4) 資格が無くてもボランティアで活躍出来る事が大切だと思います。人材は足りているのでしょうか。資格を持っている人で足りていればよいが。

回答：資格を必要とする保育所は保育士の確保が大きな課題です。働く女性が増え、未満児保育の増加や途中入所等に伴う人材の確保という課題がありますが、募集をして待機児童がいないように努めています。また、資格が無くてもファミリーサポート事業の提供会員になることで、子どもを預かったり送迎などの子育て支援が出来ますので、周知をして頂き会員になって頂ければと思います。

意見2) 農業委員会に以前は女性委員が5人位いたが今は1人もいない。農業を担っているのは女性の力が大きいのに、女性委員がいないのはおかしいので女性委員の選出をお願いしたい。前はあった女性枠が無くなってしまった。

回答：昨年は26名中2名が女性でしたが、平成28年4月1日からの法改正に伴い15名中女性が0名となった。前は女性枠があったが、推薦・公募になると女性を選出することが難しい。農業委員会にはご意見として伝えます。

質問5) 農業委員に占める女性の割合が平成28年4月現在で26名中2名と少ないですが、平成29年4月には減って15名中0名になったのは、推薦・公募ということが大きいのですか。

回答：おっしゃるとおりです。

意見3) 選挙であれば女性が立候補出来るが、推薦・公募は難しい。

意見4) 女性の枠を設けないと女性の枠が増えないのでは。

回答：国は男女比を半分ずつで考えていますが、中々進まないのが実際です。

意見5) 区長など区の役員になかなか女性の成り手がいない。意識が変わっていない。女性の成り手が出てくる状況になれば良い。中々難しいがやってくれればありがたい。

意見6) 能力のある女性はあるが、役職は男性であるという認識が残っている。市役所が率先して女性を登用すれば、区も民間も女性を登用していこうという気運が盛り上がる。市役所がやらないと区も民間もやらない。

意見7) 女性の意識が高まりつつあるものの、まだまだ少ない状況。

意見8) 前は農業委員に女性が5人だったが、2人になり今は0人。女性枠があれば女性が委員になれるが、そうでなければ男性になってしまう。

意見9) 男性が役職について、女性は遠慮してしまう。区長は72区のうち1

名女性区長ということで、少し進んでいる。

意見 10) 4 年位前に「区の代理区長を女性にやって欲しい」と依頼があり務めたがとても大変だった。女性で役職をやれる方は大勢いるが遠慮する方が多い。女性が役職を務めることで、会議などで女性の視点での意見や思いなどいい意見が出た。今までの事があり、中々実行出来なかったが、女性の側からの意見を出すということが大事。

意見 11) 女性が区長になれるような周りの理解が欲しい。地元地区にも「役職は男性」という昔からの意識があるが、徐々に変わって来つつある。

意見 12) 男性と女性では物の見方考え方が全然違うので意見が深まる。市からの働きかけが大事。

意見 13) 千曲市の民生児童委員の主任児童委員は 14 名中 12 名が女性で、男性は 2 名。男性、女性それぞれの意見を大切にすることが会議の大事なことではないか。

意見 14) 民生児童委員は 6 対 4 位で女性が多い。どちらかというとな女性に向いているが、男性も頑張っている。業種によっては女性がもっと活躍して頑張っても良いのでは。

意見 15) 女性の登用で区の役職などに女性が参画していくことは本当に大事なことだ。所属する会でも話し合っ行ってきたいが、地域の方との間に考え方のギャップがあるので、区長さんをはじめ地域の方達と話す機会があれば良い。

質問 6) 千曲市男女共同参画計画のなかに女性・子どもの貧困について触れられていませんが、違うところでの議論なのか。またこども食堂について市内の状況は。

回答：女性・子どもの貧困については、平成 29 年度事業計画の 7/9 ページの仕事と家庭の両立に該当すると思います。こども未来課が担当で、計画に記載が無いが今後内容について確認をし、実施事業に該当するれば記載する。こども食堂については、本年度立ち上げていくという方向なので、来年の実績では記載されると思います。

補足 1) こども食堂は最近取組が始まった。月に 1 回土曜日に子ども達を集めて午前中は勉強をして、お昼を食べさせている。手伝いなので正式なことは解らないが、市の委託を受けて始まったようだ。貧困家庭だけが対象だと差別されるので全員が対象。活動拠点とスタッフの関係で稲荷山で実施している。去年は戸倉創造館で行った。

補足 2) こども食堂は倉科地区でも月 1 回公民館で行われている。市からの委

託で労協ながのが実施している。今年度から学習支援も始まった。広範囲への呼びかけで結構集まっている。

意見 17) 平成 27 年度から平成 31 年度までの「第 3 次男女共同参画計画」策定時には、女性・子どもの貧困という問題が注目されておらず、計画に記載されていない。次の第 4 次男女共同参画計画を作る際の審議会で議論して、是非計画の中に取り込んで行ってほしい。

(2) その他

・資料 4・5 について

8. その他

・次回審議会日程について (未定)

・第 2 回ふれあいセミナーについて

・第 11 回平和のつどいについて

・男女共同参画セミナーについて

9. 閉会 (笠井副委員長)

※終了 15 : 30